

東京駅のいまむかし 東京車站的今昔

2012年には保存・復原工事を終え、当初の壮麗な姿が蘇った東京駅。首都のシンボルであり続ける駅舎の歴史を紹介する。

写真：『記念写真帖 大正三年十二月』

於 2012 年結束了保存、修復的工程，以當初的壯麗之姿甦醒的東京車站。現在要介紹象徵著首都的車站建築傳承史。

照片：『紀念相片帖 大正三年十二月』

東京駅の開業 東京車站的開始營運

1908年に東京の玄関口として建設工事が開始。1914年に長さ約335mにも及ぶ駅舎は鉄骨レンガ造りの3階建ての駅舎が完成する。正面に皇室専用玄関を設け、南側のドームが乗車口、北側のドームが降車口とされ、駅前には広大な広場が作られた。外壁を彩る仕上げ用の赤レンガは90万個を超えたという。

写真：千代田図書館

於 1908 年開始了作為東京玄關口的建設工程。1914 年完成了長大約 335 公尺的車站建物是用鋼骨紅磚瓦搭造的 3 層樓的車站建築。正面設置了皇室專用的玄關，南側的圓頂館為乘車處，北側的圓頂館為下車處，車站前建造了廣闊的廣場。據說，裝飾外牆用的紅磚瓦就超過了 90 萬個。

照片：千代田圖書館

ホテルの開業 飯店的開業

東京駅開業から1年後の1915年、東京都丸の内駅舎内に東京ステーションホテルがオープンした。客室数56室、宴会場を備えたヨーロッパスタイルのホテルは、壮麗な建築と最先端の設備で当初から満室続きの盛況ぶりを見せた。2006年から駅舎の保存・復原工事と共に一時休館し、全施設を改装して2012年に再び開業した。写真は1934～1945年頃のホテルフロント。

東京車站開始營運的1年後，1915年，在東京都丸之內站的建築內東京站大飯店開始營業了。客房數56間，備有宴會場的歐風飯店，壯麗的建築和最先進的設備，因此重現了當初持續客滿的盛況。從2006年開始因為車站建築物的保存、

修復工程而暫時休館，全設施於 2012 年改裝，再度開始營運。照片是 1934 年～1945 年左右的飯店服務台。

日本建築界の先駆者

日本建築界的先驅者

東京駅の設計を行った建築家・辰野金吾。彼はイギリス留学の経験をもつ、日本における西洋建築のパイオニアだ。日本橋の「日本銀行本店」など、国家の権威を象徴する建築を数多く手がけている。駅舎の設計期間は 8 年に及び、乗車口や中央郵便局、皇室専用玄関などをひとつの建物にまとめあげ、3 階建てに設計された。

写真：国立国会図書館

執行了東京車站的設計的建築師・辰野金吾。他有著英國留學的經驗，為日本西洋建築的先驅者。日本橋的「日本銀行本店」等，多數象徵著國家權威的建築都經由他操刀。車站建築的設計期間歷時 8 年，乘車處和中央郵局、皇室專用玄關等容納於一個建築之中，設計成了 3 層樓的建築。

照片：國立國會圖書館

辰野金吾の建築物

辰野金吾的建築物

東京駅を設計する以前に、辰野金吾により設計された「日本銀行本店」。日本の紙幣を発行する中央銀行で、ベルギー国立銀行を参考に 1896 年に竣工した。明治時代を代表する近代洋風建築として重要文化財に指定されている。

写真提供：日本銀行

設計東京車站之前，辰野金吾曾經設計過「日本銀行本店」。發行日本紙鈔的中央銀行，參考了 1896 年竣工的比利時國立銀行的設計。身為代表明治時代的近代西式建築，而被認定為重要文化財。

照片提供：日本銀行

戦争で消失した屋根

戰爭中消失的屋頂

戦争の戦災により駅舎の象徴的だったドーム屋根や外壁、3 階部分が損壊。戦後、厳しい財政事情により、創建当時の駅舎再建は許されなかった。焼け残った 2 階建てのまま、丸屋根を八角屋根に変更するなど応急的な復興工事が行わ

れた。

写真：国立国会図書館

經過戰爭的戰禍，車站建築象徵的圓頂屋頂和外牆、3 樓部分有所損壞。戰後，因為嚴苛的財政狀況，重建當初的車站建築並不被允許。沒燒掉殘存下來的 2 層樓，進行了以八角屋頂代替圓形屋頂等的應急復興工程。

照片：國立國會圖書館

華麗な姿に復原

華麗之姿的復原

2003 年に駅舎が国の重要文化財に指定されたことを受け、2007 年に丸の内駅舎の保存・復原工事がスタートした。解体して立て直すのではなく、1・2 階の既存レンガや内臓鉄骨、外壁などは可能な限り保存・活用し、2 階建てを創建時の 3 階建てに復原を行った。

於 2003 年車站建築被指定為國家的重要文化財，2007 年開始了丸之內車站建築的保存、復原工程。並不只是解體重建，1、2 樓既存的紅磚瓦和內在的鋼骨、外牆等，盡可能的保存以及有效地利用，把 2 層樓建築復原成當初創建時的 3 層樓建築。

南北ドームの復活

南北圓頂的復活

戦災で焼失した丸屋根の南北 2 つのドームが蘇った。ドーム内部の設計図は 1 枚しか残っておらず、写真もモノクロだけだったため、写真の分析を行いレリーフを復原。南ドーム 3 階壁面南東側のレリーフは戦災後も一部が残存しており、補強してそのまま取り付けられている。

在戰爭中燒毀的圓頂屋頂的南北 2 個圓頂重新復甦了。圓頂内部的設計圖連 1 張都沒有留下來，照片也只有單色的照片，所以先進行照片的分析復原了浮雕。南圓頂 3 樓壁面東南側的浮雕，在戰禍後還有一部分殘留，經過補強之後就直接安置了上去。

オフィス街・丸の内

商業街・丸の内

丸の内は 16 世紀には江戸城（現在の皇居）の敷地内にあり、城へ勤務する人

が屋敷を建て住んでいた場所だ。100年前には兵営となり、兵舎が移転した後は野原となっていた。1914年に東京駅が開業すると、丸の内の開発に一気に拍車がかかり、1923年に「丸ビル」が完成。ビルの1・2階が商店街で、上の階にオフィスが入ったビルは日本の建築史において革命的な出来事だった。その後のオフィスビル形態に大きな影響を与えることとなった。

写真：国立国会図書館

丸之内は16世紀に江戸城（現在の皇居）の区域内、為在城内工作的人建屋居住之處。100年前為兵營所用，兵舎搬離之後成為了一片荒原。於1914年東京車站開始營運後，丸之内開發一口氣的加快了，於1923年「丸大廈」完成。像這種大廈的1、2樓為商店街，上面的樓層為辦公室進駐的設計是日本的建築史上革命性的事件。對於之後的辦公大樓的型態有著深厚的影響。

照片：國立國會圖書館

丸之内で最初のオフィスビル

丸之内最初の商業大樓

東京駅を設計した辰野金吾の師匠が、イギリス出身のジョサイア・コンドルだ。彼の設計により、1894年に丸之内で最初に建てられたレンガ造りのオフィスビル「三菱一号館」である。1968年に取り壊されたが、2009年に創建時の姿を忠実に復原し、2010年に「三菱一号館美術館」としてオープンした。

設計東京車站的辰野金吾的老師是英國人喬賽亞·康德（Josiah Conder）。經由他的設計，於1894年在丸之内最初建照的紅磚建築的辦公大樓是「三菱一號館」。雖然於1968年拆毀，但於2009年忠實回復了創建當初的姿態，2010年作為「三菱一號館美術館」開幕了。

日本最初の郵便役所

日本最初の郵局

東京駅の南口に建てられた東京中央郵便局。現在姿を残す旧局舎は1931年に竣工した。大正、昭和時代には地下通路を通じて東京駅間で郵便物のトロッコ輸送が行われていた。その後、旧局舎は「JPタワー・KITTE」の低層棟として一部を保存・再生。郵便局長室が復元され、休憩スペースとして一般公開されている。

建於東京車站的南口的東京中央郵局。現在留下來的舊郵局身影是1931年所竣工的。大正、昭和時代，透過地下通路用手推車來運送東京車站間的郵寄物品。

那之後，舊郵局作為「JP Tower · KITTE」的低層建築，一部分的保留、重製。
復原了郵局局長室，休憩空間則公開使用。

Komatsupeei 翻訊